

3 . 成果指標による達成目標の整理

■ 成果指標の内容と目標値

7つの成果指標の内容、現況値（平成15年度）と平成16年度目標値は次のとおりです。
なお中期的な目標についても参考としてお示ししています。

成果指標	指標の内容	現況値 (H15)	年度目標値 (H16)	中期的な目標 (H19)
●指標1： 渋滞箇所数	渋滞が著しい交差点等の箇所数。 対策を講じたことで渋滞が解消・緩和された箇所数を成果とする。	72箇所	67箇所	H15年度値から 5割 解消・緩和 (概ね10年後)
●指標2： 渋滞損失時間	渋滞によりドライバーや同乗者が失った時間を1年間にわたって合計したもの。 県民（864万人：平成15年現在）1人あたりに換算すると	1.6 億人時間 / 年 約19時間 / 年人	1.6 億人時間 / 年 約19時間 / 年人	H15年度値から 3割削減 (概ね10年後) 約12時間 / 年人
●指標3： 死傷事故率	1万台の車が1万キロ走行した場合に起こる死傷事故件数。	241件 / 億台キロ	241件 / 億台キロ	H15年度値から 削減
●指標4： 橋梁の耐震 補強率	緊急輸送路等における重要橋梁のうち耐震補強を実施した橋梁の割合。	77%	82%	概ね対策完了
●指標5： バリアフリー 化率	「交通バリアフリー法」に基づく基本構想地区の特定経路延長のうちバリアフリー化された道路延長の割合。	13%	21%	6割に向上
●指標6： 無電柱化計画 延長に対する 無電柱化率	無電柱化計画延長のうち無電柱化を実施した延長の割合。	75%	77%	9割に向上
●指標7： ICへの20分 到達圏域	県土全体面積のうち最寄りのインターチェンジまで20分で到達できる面積の割合。	60%	60%	7割に向上 (概ね10年後)